

事 業 評 価 書

補助事業名	学校給食配送車両購入		
補助事業者名	名護市長		
実施場所	名護市字辺野古地内		
補助事業の成果の標目	<p>学校給食衛生管理基準では、調理後2時間以内に給食できるよう努めることとされている。</p> <p>○ 給食配送車両 現在、名護市辺野古地内に新学校給食センターを整備中である。新学校給食センターは、既存のセンターに比べて配送する学校が多くなり、コンテナの数も増加する。既存の給食配送車両では、台数が足りず給食配送に支障をきたし、2時間以内の給食ができない恐れがある。</p> <p>以上の課題改善に向け、本事業により給食配送車両を計5台購入することで安定して配送業務を行うことができ、安全・安心な学校給食の提供に資する。</p>		
補助事業の内容	物品購入 学校給食配送車両購入 5台		
補助事業の始期及び終期	令和6年度		
事業費及び交付金額		令和6年度	計
	事業費	円 (34,269,800) 33,847,000	円 (34,269,800) 33,847,000
	交付金額	33,847,000	円 33,847,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、学校給食の配送業務を安定的に行える環境を整備することができた。配送車両の購入後は車両の不具合による配送作業の遅れは発生しておらず、安全・安心な学校給食を提供できる環境が整ったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知】 地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市ホームページへ掲載するとともに、配送車両の側面に調整交付金事業で購入した旨を記載して周知を図った。</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安全・安心な学校給食を提供するため、整備した車両を適切に管理していく。		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事 業 評 価 書

補助事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業			
補助事業者名	名護市長			
実施場所	名護市委託実施医療機関			
補助事業の成果の目標	<p>平成26年度から高齢者に対し、死因で高い割合を占める肺炎を防ぎ、高齢者の健康づくりを進める目的で実施してきた高齢者肺炎球菌ワクチン事業においては、高齢者自己負担額が他の予防接種に比べ高いため、接種率が30%と低い現状にあった。そのため平成30年度より基金の造成を開始し、平成31年度（令和元年度）より高齢者肺炎球菌ワクチンの自己負担額を無料にすることで、接種率が40%まで上昇した。近年は新型コロナの流行で接種率は伸び悩んでいるが、勸奨はがき等で接種を促すなど周知広報にも力を入れ接種者の増加を図っていく。令和6年度より予防接種法施行令附則第4項の経過措置が終了したため、接種対象者が65歳の年齢にある者のみとなるため、50%の接種率を目指したい。</p>			
補助事業の内容	高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の助成			
補助事業の始期及び終期	基金の造成：令和6年度から令和10年度まで 基金の処分：令和6年度から令和10年度まで			
事業費及び交付金額		令和6年度	計	
	基金造成額	交付金額	7,500,000円	7,500,000円
		市町村費等	0円	0円
		運用益	1,500円	1,500円
		計	7,501,500円	7,501,500円
		基金処分量	843,517円	843,517円
	基金残額	6,657,983円	6,657,983円	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者肺炎球菌ワクチン補助事業において、個人負担が無料となる措置の開始直前平成30年度接種率32.1%から令和3年度は36.1%と上昇率としては4%であったが、令和4年度は33.9%と接種上昇率は1.8%にとどまった。 令和6年度では、実施要綱の一部改正により接種対象者の範囲が65歳の者のみに縮小されたことにより14%と接種率は低い結果となった。 <p>その理由として、5歳刻みの経過措置が長引いた影響で、改正内容が接種対象者に浸透せず、次の70歳で受けようと接種機会を逃した方もいたため次年度からは広報誌に載せる文言などを工夫する</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施される旨を掲載し、市民全体に周知を行った。 ・市民のひろば(市広報)等で接種期限等を周知、対象者（転入者含む）への通知文や未受診者への勸奨はがきでは無料で実施することや接種間隔の注意喚起を行いながら接種勸奨を行った。 ・医療機関へは予防接種説明会を通し、高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成対象範囲や注意事項の周知説明を行った。 			
事業の改善措置及び今後の対応	今後の接種率の維持向上を図るために、事業の周知についてはこれまでの内容を継続していくとともに、有効な周知方法があれば取り入れていく。			
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

事 業 評 価 書

補助事業名	屋部中学校ほか3校物品購入		
補助事業者名	名護市長		
実施場所	名護市字屋部、字幸喜、字豊原地内		
補助事業の成果の目	<p>○ グランドピアノ 瀬喜田小学校(音楽室) 上記の学校にあるアップライトピアノは、音が演奏者側にしか反響しないような構造となっているため、個人の住宅等限られた設置面積の演奏に適しているが、体育館、教室等広い空間での演奏には適していないため、名護市教育委員会の方針としてグランドピアノを整備する。 また、老朽化により弦をたたくハンマーの動きが悪く、連続で鍵盤を引くと音が鳴らない不具合がある。</p> <p>○ グランドピアノ 屋部中学校(音楽室) 上記の学校にあるグランドピアノは、弦がほとんどサビており、調律するとき弦が切れる恐れがある。調律してもピッチが悪くなるのが早いため、何度も調律が必要となるため、名護市教育委員会の方針としてグランドピアノを整備する</p> <p>○ カーテン 屋部小学校(普通教室) 上記の学校は、新校舎が今年度の10月～11月に完成を予定しているため、カーテンを新規購入し、授業等に支障がでないよう整備する。</p> <p>○ カーテン 久辺中学校(図書室) 上記の学校の図書室にあるカーテンは老朽化が進んでおり(購入年度不明)、開閉時に細かい繊維のようなものが舞うことがあり生徒がすってしまう恐れがあるため、プロジェクターなどを活用して行う授業等に支障をきたしている。</p> <p>以上の課題改善に向け、本事業によりグランドピアノ及びカーテンを購入、設置することで授業を安定的に行える環境を整備する。</p>		
補助事業の内容	グランドピアノ2台、カーテン一式		
補助事業の始期及び終期	令和6年度		
事業費及び交付金額		令和6年度	計
	事業費	円 4,510,000	円 4,510,000
	交付金額	円 4,510,000	円 4,510,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、授業等を安定的に行える環境を整備することができた。このことについて、小学校及び中学校の教師へアンケートを実施したところ、「ピアノに合わせて音階やテンポ、リズムを感じ取りながら授業が進められるようになった。」、「グランドピアノの調律された豊かな音色を聞くことで、生徒たちはモチベーションが高まり、同時に音楽体験が深まるとともに、音楽の細部に対する理解が深まっている。」、「新校舎は、運動場横に立地しており、時間によっては太陽光で教室がまぶしすぎる時間帯がある。カーテンの設置により、日差しに左右されず安定的に授業が行えるようになった。」、「劣化による繊維微粒子の飛散もなくなり気持ちよく図書館利用ができています。」等の回答が得られており、安定的に授業を行える環境が整ったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知】 保護者及び地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市ホームページへ掲載して周知を図った。(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した備品を適切に管理していく。		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事 業 評 価 書

補助事業名	学校給食配送車両購入（その2）		
補助事業者名	名護市長		
実施場所	名護市宇茂佐・大西地内		
補助事業の成果の目	<p>学校給食衛生管理基準では、調理後2時間以内に給食できるよう努めることとされている。</p> <p>○ 給食配送車両 名護市学校給食センター（屋部・名護給食センター）で使用している給食配送車は、購入から13年が経過しており、経年劣化による錆やエアコンの故障などが生じている状況である。今後、急な故障により給食配送に支障をきたし、職員の熱中症、食中毒の発生の原因になる恐れがある。 配送車両の購入（更新）により、衛生面への懸念や、経年劣化による故障のリスクが解消され、時間通りに配送することができる。</p> <p>以上の課題改善に向け、本事業により給食配送車両を計2台購入、設置することで安定して配送業務を行うことができ、安全・安心な学校給食の提供に資する。</p>		
補助事業の内容	物品購入 学校給食配送車両購入 2台		
補助事業の始期及び終期	令和6年度		
事業費及び交付金額		令和6年度	計
	事業費	円 (2,824,780) 2,718,100	円 (2,824,780) 2,718,100
	交付金額	2,718,000	円 2,718,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、学校給食の配送業務を安定的に行える環境を整備することができた。配送車両の購入後は車両の不具合による配送作業の遅れは発生しておらず、安全・安心な学校給食を提供できる環境が整ったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知】 地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市ホームページへ掲載するとともに、配送車両の側面に調整交付金事業で購入した旨を記載して周知を図った。</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安全・安心な学校給食を提供するため、整備した車両を適切に管理していく。		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事業評価書

補助事業名	名護市二見以北10区地域活性化基本計画策定						
補助事業者名	名護市長						
実施場所	名護市内						
補助事業の成果の目標	本事業により名護市二見以北10区の地域住民が自主的・主体的に行うコミュニティ活動の形成と活性化に資する新たな地域振興に取り組むための計画の策定を行う。						
補助事業の内容	基本計画策定業務						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	14,681,800					14,681,800
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和6年度中に名護市二見以北10区地域活性化基本計画を策定することができた。今後の二見以北10区の地域活性化に向けた取り組みの方向性等について、地域の方々の意見が集約されたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民へ理解度を図るため、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知 ・名護市ホームページへ掲載済み</p>						
事業の改善策及び今後の対応	基本計画を基に名護市二見以北10区の地域住民が自主的・主体的に行うコミュニティ活動の形成と活性化に資する新たな地域振興に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事 業 評 価 書

補助事業名	大北小学校ほか15校物品購入
補助事業者名	名護市長
実施場所	名護市字饒平名、字真喜屋、字我部祖河、字安和、宮里、大西、東江、字幸喜、字汀間、字豊原、大北、字仲尾次、字屋部、大東
補助事業の成果の目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 大宮小学校ほか1校(机・イス) 上記の学校にある机・イスは老朽化が進んでおり、(大宮小学校は平成7年度購入、大北小学校は平成18年度購入)授業に支障をきたしている状況である。 ● 大宮小学校(会議テーブル) 上記の学校にある会議テーブルは、老朽化が進んでおり(購入年度不明)、学校行事等に支障をきたしている状況である。 ● 名護小学校ほか2校(パイプイス) 上記の学校にあるパイプイスは、老朽化が進んでおり(購入年度不明)、学校行事等に支障をきたしている状況である。 ● 久辺小学校(ホワイトボード) 上記の学校にあるホワイトボードは、数が不足しているため、新規購入し整備する。 ● 久志小学校(身長計) 上記の学校にある身長計は、老朽化が進んでおり(平成7年度購入)、学校行事等に支障をきたしている状況である。 ● 久志小学校(体重計) 上記の学校にある体重計は、老朽化が進んでおり(平成17年度購入)学校行事等に支障をきたしている状況である。 ● 久志小学校(担架) 上記の学校には、担架がないため、新規購入し整備する。 ● 羽地中学校(フロアシート) 上記の学校には、フロアシートがないため、新規購入し整備する。 ● 大宮中学校(机) 上記の学校にある机は、老朽化が進んでおり(購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 大宮中学校(診察台) 上記の学校にある診察台は、老朽化が進んでおり(購入年度不明)、保健室使用の際に支障をきたしている状況である。 ● 稲田小学校ほか1校(フットサルゴール) 上記の学校にあるフットサルゴールは老朽化が進んでおり(稲田小学校は平成17年度購入、東江小学校は購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 安和小学校ほか1校(運動用マット) 上記の学校にある運動用マットは老朽化が進んでおり(安和小学校は平成14年度購入、久辺小学校は購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 瀬喜田小学校(運動用マット) 上記の学校にある運動用マットは数が不足しているため、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 安和小学校(ロイター板) 上記の学校にあるロイター板は老朽化が進んでおり(平成20年度購入)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 安和小学校ほか1校(跳び箱) 上記の学校にある跳び箱は老朽化が進んでおり(安和小学校は平成11年度購入、名護中学校は購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 瀬喜田小学校(一輪車) 上記の学校にある一輪車は数が不足しているため、新規購入し整備する。 ● 羽地中学校(サッカーゴール) 上記の学校にあるサッカーゴールは老朽化が進んでおり(購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 名護中学校(式台) 上記の学校にある式台は老朽化が進んでおり(購入年度不明)、学校行事等に支障をきたしている状況である。 ● 名護中学校(卓球台) 上記の学校にある卓球台は老朽化が進んでおり(購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 屋我地小学校ほか2校(冷凍冷蔵庫) 上記の学校にある冷凍冷蔵庫は老朽化が進んでおり(購入年度不明)、授業等に支障をきたしている状況である。 ● 屋部中学校(大型扇風機) 上記の学校にある大型扇風機は数が不足しているため、新規購入し整備する。 <p>以上の課題改善に向け、本事業によりこれらの物品を購入、設置することで授業及び学校活動等を安定的に行える環境を整備する。</p>

補助事業の内容	机・イスほか一式、体育備品一式、電気機器一式		
補助事業の始期及び終期	令和6年度		
事業費及び交付金額		6年度	計
	事業費	9,449,000円	9,449,000円
	交付金額	9,449,000円	9,449,000円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、授業等を安定的に行える環境を整備することができた。このことについて、小学校及び中学校の教師へアンケートを実施したところ、机・イスほかの整備により「児童机・イスは児童増もあったし、新しい机・イスで喜んで学習できている。会議室テーブルも移動せずに専用で使えているので助かっている。」、体育備品の整備により「ゴールの網が破れていないのでサッカーのシュートをしてゴールをする楽しさを味わわせることができた。また、アルミ製なので軽く児童でも持ち運びができる。さらには万が一倒れてきても重大な事故にはつながりにくい。（しっかり杭などで固定済み）」、電気機器の整備により「児童生徒の屋外での学習や行事における熱中症対策などに、大いに役立っています。（氷をブロックで作ったり、飲みものや冷却のためのグッズを冷やすなど。）」等の回答が得られており、安定的に授業を行える環境が整ったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知】 保護者及び地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市ホームページへ掲載して周知を図った。（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した備品を適切に管理していく。		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事業評価書

補助事業名	消防救急資機材購入					
補助事業者名	名護市長					
実施場所	名護市大北地内					
補助事業の成果の目標	近年の、多種多様化する災害等において、集団救急事故発生時等における迅速で効果的な消防活動を構築するため、本事業において、災害用エアertentを購入し、救急体制の充実強化に繋げる。					
補助事業の内容	物品購入 災害用エアertent 一式					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 6,160,000	円	円	円	円 6,160,000
	交付金額	6,160,000				6,160,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 災害事案に係る訓練において、災害用エアertentが活用され、運用開始から10回の訓練を実施することができた。以上のことにより、迅速で効果的な消防活動を構築し、災害等から市民の生命、身体及び財産を保護するとともに、災害による被害の軽減を図る環境整備ができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への理解を図るため、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知。 ・名護市ホームページへ掲載済み</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した消防力を維持するため、訓練や資機材の点検等を計画的に実施し整備を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	防災備蓄倉庫購入						
補助事業者名	名護市長						
実施場所	名護市汀間地内						
補助事業の成果の目標	<p>多種多様化する災害等に対応するためには、地域住民等による自主的な活動が重要である。当該地域には、学校等もあることから、災害時に一時的に避難する場所として、必要となる資器材や食料品等を備蓄するための防災備蓄倉庫を設置し、自主防災活動の充実及び強化に繋げる。</p>						
補助事業の内容	物品購入 防災備蓄倉庫 1棟						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 6,105,000	円	円	円	円	円 6,105,000
	交付金額	6,105,000					6,105,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 汀間区民及び緑風学園の先生方へ本事業についてアンケートを実施したところ「防災備蓄倉庫の整備を受けて、公民館に保管している備蓄品、テント、及び一時的に雨風・直射日光を避ける品を保管できたことは、地域住民の安心安全に繋がったと思います。」など意見が寄せられた。また、災害時に必要な物資を一時的に供給できる体制が整ったことにより、避難所運営の円滑化が期待される。以上のことにより自主防災活動の充実及び強化に繋がったと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への理解をはかるため、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のように周知した。 <ul style="list-style-type: none"> ・名護市ホームページに掲載済み ・名護市公式SNSに掲載済み ・購入する倉庫に「令和6年度 沖縄防衛局調整交付金事業」と表示済み </p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した地域防災力を維持するため、防災備蓄倉庫を点検整備し活用を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						